

screenコマンド

screenコマンドは1つのターミナル上で仮想的に複数の端末を操作できるようにするツール。使用法は下記URL参照。

[Man page of SCREEN](#)

起動コマンド

```
$ screen [ -options ] [ cmd [ args ] ]
```

cmd以下が省略された場合は、シェル(bash等)を起動する。

よく使うコマンド

下記説明の <名前> のところには、プロセス番号(PID)を指定できる。

仮想端末を作る

```
$ screen -S <名前>
```

仮想端末の状況確認

```
$ screen -ls
```

仮想端末に切り替える（アタッチ）

```
$ screen -r <名前>
```

仮想端末の強制終了

```
$ screen -D <名前>
```

仮想端末内で使うキー操作

エスケープキー変更

screenを操作する際にはデフォルトではCtrl-a から始めるキー定義になっているがEmacsのキー定義と重なっているのでCtrl-tに変更する。

尚、以下説明での C- は Ctrlキーを押しながらの操作を意味する。

[.screenrc](#)

```
escape ^Tt
```

よく使うキー操作

キー	説明
C-t c	新しい仮想端末を作成する
C-t d	仮想端末からデタッチする
C-t w	ウィンドウ一覧を表示
C-t k	仮想端末を終了する
C-t C-\	すべてのウィンドウを破棄し、screen を終了する

参考

1. [Man page of SCREEN](#) 2. [Linuxコマンド スクリーンコマンド \[screen\]](#) 3. [screen コマンド](#) 4. [.screenrc](#) にこれだけは設定しとけっていうオススメ設定 5. [Screenのススメ](#)。 6. [Linux\(Unix\)のscreenの外からコマンドを実行する方法](#)

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/ubuntu/command/screen-command?rev=1666570430>

Last update: 2022/10/24 09:13

